全体

・一般の人にも分かりやすい言葉にする
・こちらの用語を社会に伝えていく
・略称はつかわない
・タイトル部分はどんな障害の人にもわかりやすくする
　例：連携　→つながりなど

⓪（※①に入れるかどうか）

- 施設を失くす（脱施設）
- 自立の概念（自立生活とは）

✧　私たちは施設や病院・親元ではなく、地域での自立生活にこだわり続けます
✧　私たちは自分の望む暮らしができる社会をつくります
✧　権利条約の完全実施を目指す

全体

・一般の人にも分かりやすい言葉にする
・こちらの用語を社会に伝えていく
・略称はつかわない
・タイトル部分はどんな障害の人にもわかりやすくする
　例：連携　→つながりなど

①

- あらゆる人権侵害に対して、戦う！

→問題があればすぐに声明を出す。
（意見：「あらゆる人権」は広すぎる？「障害者の」と限定する？）

- 社会からの抑圧に戦い続ける
- 社会の矛盾に気付く活動
- 社会の中にある“こうである”という概念を変えるような活動
- 成熟した民主主義を目指す（少数の意見こそがわたしたちの目指す社会）

✧　私たちはあらゆる差別を許さず、抑圧されない社会をつくります

ホワイトボードのメモ書き

・「脱施設」を入れる
・「地域生活」を入れる
・文章に優生思想を入れる

全体

・一般の人にも分かりやすい言葉にする
・こちらの用語を社会に伝えていく
・略称はつかわない
・タイトル部分はどんな障害の人にもわかりやすくする
　例：連携　→つながりなど

②（旧：⑩・⑪を含む）

- 障害者のエンパワメント
- ピアカンと IL を広める
- IL 運動を広める
- IL の価値を伝える
- ~~30 万人に一つのセンターを作る~~
- 障害者（障害者ではなくても！！）団体と連携する
- １人ぼっちにはさせない

✧ 支援の入口に届かない人への支援
✧ 国内外を問わず厳しい環境にある仲間を支援する
✧ 私たちは障害者をエンパワメントし、IL 運動をする仲間を増やします
✧ 私たちはピアカンと ILP でエンパワメントされ、その価値を広めます

ホワイトボードのメモ書き

・CIL しかやらないことを主題に入れる
・説明に「一人ぼっちにさせない」「仲間」を入れる
・「IL の価値」を入れる
・「ピアカン」「ILP」を説明する
・どのような社会か分かりやすくミッションで２４ｈとか入れる、
　JIL らしく。
・共に生きる
・覚えやすく

全体

・一般の人にも分かりやすい言葉にする
・こちらの用語を社会に伝えていく
・略称はつかわない
・タイトル部分はどんな障害の人にもわかりやすくする
　例：連携　→つながりなど

③（旧：⑧を含む）

- 制度を作り出す
- 政策提言をする
- 政治参画
- 365 日 24 時間介護保障の実現を
- 24 時間の介助保障
- 介護職員の社会的地位の向上

（意見：JIL のミッションとしては必要ない）

✧ 災害の時にも…
✧ 「同性介助を目指します」を入れたい
✧ 介助サービスを良くしていく
✧ 介助のこと、介助者のことを記す
✧ 介助者と対等の関係であること？
✧ 私たちは必要なサービスを受ける権利を保障する社会をつくります
✧ 私たちは必要な人が必要なサービスを受けられるように介助サービスを充実させていきます

ホワイトボードのメモ書き

・24 時間保障
・社会参加の実現
・「その人に必要な」と説明を入れる
・ビジョンの二つ目「そのために・・・・」を③に入れる

全体

・一般の人にも分かりやすい言葉にする
・こちらの用語を社会に伝えていく
・略称はつかわない
・タイトル部分はどんな障害の人にもわかりやすくする
　例：連携　→つながりなど

④

- バリアフリー（交通アクセスも）

✧　バリアフリーの種類，項目（道路・交通・他）
✧　私たちはすべてのバリアフリーな社会をつくります
✧　私たちはバリアフリーな社会を目指して行動します

ホワイトボードのメモ書き

バリアフリー
・道路
・交通
・心のバリアフリー　→　一般社会と障害者双方
・ソフト面は必要だけど
＊心のバリアフリーは国が合理的配慮をしないために使っているので注意
＊ユニバーサルデザインも使い方を慎重に

全体

・一般の人にも分かりやすい言葉にする
・こちらの用語を社会に伝えていく
・略称はつかわない
・タイトル部分はどんな障害の人にもわかりやすくする
　例：連携　→つながりなど

⑤

- JIL の活動として一番弱い部分

⇒　交わること、友達とかと

⇒　インクルーシブ教育はホンマに大事

- インクルーシブ教育がなぜ弱いのか？
- 共生・インクルーシブ：大人になるまで分け隔てられない
- 共生社会のイメージをもっと出す

ホワイトボードのメモ書き

・インクルーシブ社会
・共生社会
↓
説明で
→インクルーシブ教育
→小さいころから同じ社会で

全体

・一般の人にも分かりやすい言葉にする
・こちらの用語を社会に伝えていく
・略称はつかわない
・タイトル部分はどんな障害の人にもわかりやすくする
　例：連携　→つながりなど

⑥

- 良きロールモデルを作る
- 次世代を育てる
- 当事者主体を目指す
- 「当事者主体」の言い方
- 「当事者主体」について健常者の関わりについても文章で入れる

✧　私達は自分の望む暮らしができる社会をつくります

ホワイトボードのメモ書き

・当事者主権
・健常者の関りについて

全体

・一般の人にも分かりやすい言葉にする
・こちらの用語を社会に伝えていく
・略称はつかわない
・タイトル部分はどんな障害の人にもわかりやすくする
　例：連携　→つながりなど

⑨

● **海外支援をする⇒国際協力に力を入れる**

✧ **私達は国際協力をします（文章で詳しく書く）**

ホワイトボードのメモ書き

・JIL が世界でリーダーシップを取っていく
・WIN
・連帯していく
・協力していく
・一緒にやっていく

全体

・一般の人にも分かりやすい言葉にする
・こちらの用語を社会に伝えていく
・略称はつかわない
・タイトル部分はどんな障害の人にもわかりやすくする
　例：連携　→つながりなど

⑫

- 地方支援、市町村にセンターを1つずつ
- 地方の開拓
- 地域格差をなくす
- どこにいても支援が届く
- 30万人に1つのセンター⇒比率を小さくしていく

ホワイトボードのメモ書き

・「地域格差をなくす」を入れる
・市町村レベルでのサービス保障の実現
・「どこに住んでいても自立生活ができる」を文章に入れる
・全国でも共通のサービスが使える

全体

・一般の人にも分かりやすい言葉にする
・こちらの用語を社会に伝えていく
・略称はつかわない
・タイトル部分はどんな障害の人にもわかりやすくする
　例：連携　→つながりなど

⑬？

✧　障害種別なく支援をする
✧　クロスディスアビリティ，障害種別を超えて
✧　ダイバーシティ，多様性
✧　常任委員会のイメージ⇒「できる人」，「できないといけない」

ホワイトボードのメモ書き

タイトルテーマ「多様性を認める社会を実現する」
・種別について（障害、性、年代）
・「能力主義」について